

Ⅲ 事業概要

1 展示運営の更新

人と水との関わりをテーマに新潟市の歴史を紹介し、学芸員やボランティアによる展示解説を行うとともに、近世の展示コーナー3か所を展示替えした。

(1) 常設展示

新潟は日本海や信濃川、阿賀野川、大小の潟湖に囲まれ、またかつては市街地を縦横に堀がめぐり、古くから「水の都」とうたわれてきた。

常設展示は、水害を克服しつつ、農業や漁業、水運などさまざまに水の恵みを楽しみ繁栄してきた新潟の歴史を実物資料やジオラマ、映像などを利用し、わかりやすく紹介している。

(2) ミュージアムシアター

新潟の歴史や人物、民話などを題材にしたオリジナル映像として、水を切り口に新潟の6千年の歴史を概観する「新潟・水の記憶」、初代新潟奉行川村修就の目から見た当時の新潟人の風俗を紹介する「あまのてぶり」、蒲原地方に伝わる黒鳥兵衛の物語をCGにより迫力ある映像に仕立てた「黒鳥伝説」の3本を上映している。

2 企画展示事業

市民に身近な題材や市民にとって興味深い史料・地域などをテーマとした企画展示を3本開催し、また、23年度開催予定の企画展示の準備業務を行った。

(1) 三芳悌吉生誕100周年記念『砂丘物語』原画展

会 期：平成22年4月24日（土）～6月13日（日）

日 数：44日間

主 催：新潟市歴史博物館、新潟日报社、NST

観 覧 料：一般600円 大学・高校生400円
中・小学生200円

観覧者数：3,116人

概 要：三芳悌吉『砂丘物語』原画を大正期新潟市の社会情勢等の解説を交えて展示した。また写真資料や様々な民具をあわせて展示して、原画が表す大正期新潟市の生活文化により具体的に紹介した。

関連イベントとして、外部講師による講演会のほか、『砂丘物語』の読書会・探訪会、子供を対象に、ロウセキで地面に絵を描くイベント等を開催した。

関連事業◇展示解説会（毎週日曜日）

担当学芸員が実施

◇講演会

「画家 三芳悌吉を読み解く」

内 容：三芳悌吉の画家としての創作活動と想いを傾けた絵本制作都の二つの足跡をたどりながら、その社会背景を読み説いた。

講 師：本井晴信氏（新潟県立文書館副館長）

日 時：5月9日（日）PM1：30～3：30

会 場：セミナー室



参加費：無料

参加者：78人

◇体験プログラム「テイコチャのあそび」

内 容：ロウセキで地面に絵をかこう

日 時：5月2日（日）PM2：00～4：00（雨天により延期実施）

会 場：搬入口広場

対 象：自由参加

参加費：無料

参加者：多数

◇『砂丘物語』を語り・歩く－読書会と探訪会－

【読書会】

日 時：5月30日（日）PM2：30～3：30

会 場：セミナー室

対 象：自由参加

参加費：無料

定 員：両方に参加できる人延べ11人

【探訪会】

日 時：6月12日（土）PM2：00～4：00

会 場：下町・作品の舞台となった下町界限

対 象：自由参加

参加費：無料

定 員：両方に参加できる人延べ11人

(2) 企画展「海峡を越えて－佐渡と新潟－」展

会 期：平成22年7月17日（土）～8月29日（日）

日 数：39日間

主 催：新潟市歴史博物館、新潟日报社、

後 援：佐渡市教育委員会、財団法人佐渡博物館、社団法人佐渡観光協会、新潟交通株式会社、佐渡汽船株式会社、財団法人新潟観光コンベンション協会

協 力：新潟・市民映画館・シネウインド、ぽると・カーブドッチ

観 覧 料：一般600円 大学生・高校生400円

小・中・200円

観覧者数：2,754人

概 要：新潟と佐渡との流通・交通関係を示す資料や佐渡観光の展開を示す資料をおもに展示し、近代以降、開港や佐渡鉱山の変化などによって佐渡と新潟の関係や佐渡島内の地域編成が変化したこと、観光が産業として位置づけられたことを示した。

関連イベントとしては、外部講師を招いたミニシンポジウムを実施した。また、佐渡の博物館をめぐる関連ツアーを予定したが、佐渡汽船の故障により中止した。

関連事業◇展示解説会（毎週日曜日）

担当学芸員が実施

◇ミニシンポジウム「佐渡の近現代と観光」



内 容：近代以降の佐渡の経済・社会的地位を確認し、観光が担った役割を検討した。

講 師：本間 恂一氏（元佐渡高校校長）

野口 敏樹氏（佐渡市教育委員会佐渡学センター）

池田 哲夫氏（新潟大学人文学部教授）

日 時：8月1日（日）PM1：30～4：30

会 場：セミナー室

参加費：100円（資料代）

参加者：50人

◇関連ツアー「佐渡の博物館をめぐる」（※最少催行人数に達せず中止）

内 容：佐渡島内の博物館・資料館をめぐり、佐渡の歴史に浸るツアー

日 程：9月11日（土）・12（日）1泊2日（予定）

企画・催行：新潟日報旅行社

◇観覧料の相互割引とチラシ配布の相互協力

内 容：新潟・市民映画館・シネウインドで上映のドキュメンタリー映画「朱鷺の島 創作能『トキ』の誕生」の観覧者を対象に割引（団体扱い）を行ったほか、相互のチラシに記事を掲載した。

期 間：企画展開催中

(3) 企画展第7回むかしのくらし展「お店やさん」

会 期：平成22年9月11日（土）～12月5日（日）

日 数：72日間

主 催：新潟市歴史博物館

観 覧 料：無料

観覧者数：17,460人

概 要：昭和初期から昭和30年代の「お店やさん」や市場の売り方や買い方、店舗形態などを紹介し、主に店と客との関係性という観点から、今と昔のお店の違いを明らかにすることによって暮らしについて考えてもらう機会とした。
連イベントとして、博物館周辺のお店やさんめぐり、秤を使って売り買いをする「お店やさんごっこ」などを実施した。

関連事業◇体験プログラム

1) 「お店やさんめぐり」

日 時：9月18日（土）

①AM10：00～12：00、②PM2：00～3：30

参加費：100円（おやつ代）

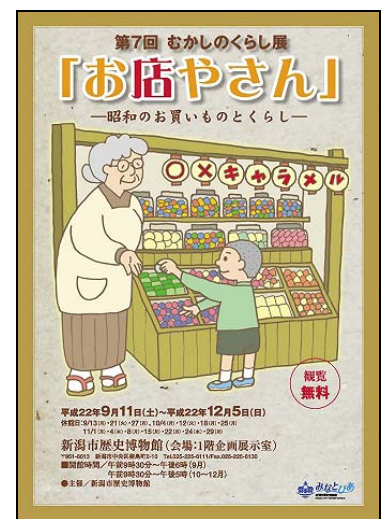
参加者：延べ10人

2) 「お店やさんごっこ」

日 時：11月6日（土）・7日（日）PM2：00～3：00

参加費：無料

参加者：延べ60人



3 教育普及事業

新潟市の歴史文化への市民の関心や興味のニーズに対応するため、ボランティアなどの人的資源や博物館が有するモノや情報を活用して、歴史に関するさまざまなサービスの提供や活動の提案を行った。そのほか、レファレンス用の開架図書を購入した。

(1) 体験の広場

体験の広場の施設や資料を活用し、学芸員とボランティアスタッフ・外部協力者により、小学生や家族連れ・大人等を対象に各種の体験プログラムや茶の間の押入スペースを使った展示(展示替え4回/年)を行なった。

①体験プログラム

◆H22に実施した体験プログラムの実績◆

名称	体験の広場	
主旨・目的・内容	<p>プログラムには、リピーターも多く、一定の参加者層が見込まれる事業となっている。</p> <p>これらは開館以来毎週に様々なプログラムを企画し、実施において毎回多数の参加者の好評を得たことが来館者やリピーター獲得という結果として現れていると考える。H22年度は、学芸員が企画したプログラムのほか、ボランティアによる企画も増えた。</p>	
実施プログラム及び参加者数	【実施した体験プログラムの実績】	参加者(人)
	★ まがたまづくり	5
	☆ 紙芝居	11
	★ 砂絵をつくろう	8
	★ トンボ玉づくり	13
	★ ボランティアまつり	140
	企画展関連 テイコチャのおえかき	8
	☆ みなとぴあで自然を感じてみよう	12
	ふろしき	5
	牛乳パックでイタアワセ	6
	★ 江戸紋切り	23
	針穴カメラを作ろう・撮ろう	10
	★ 草花遊び	32
	★ 布をおってみよう	11
	江戸紋切り	14
	日光写真	29
	★ むかしのあそび	12
	土器をつくってみよう	17
	あかりをつくってみよう	12
	古代の塩づくり	10
	★ ポンポン船をつくろう	40
	大船絵馬の砂絵をつくろう	10
	江戸紋切り	34
	箸置きをつくってみよう	13
	くらし展関連 下町の商店街めぐり	8
	★ みなとぴあの絵をかこう	20
	★ たいけんのひろば祭り	180
	☆ みなとぴあで自然を感じてみよう	9
	★ 万葉がなであそぼう	8
	古代のガラス玉をつくってみよう	5
★ ドングリ三昧	122	
企画展関連 お店やさんたいけん	50	

★ 砂絵をつくろう	23
絵馬をつくってみよう	21
△ ワラぞうり作り	15
★ 木の実のキャンドル作り	21
石版画の年賀状づくり	8
蒲原のむかし話	8
もちつき	113
すごろくをつくろう	16
★ まがたまづくり	6
ワラの紙をつくってみよう	13
★ 布をおってみよう	7
★ 江戸紋切り	25
活動展示関連企画 学芸員体験！	10
★ 木の実で遊ぼう	21
★ 押し絵のおひなさまづくり	8
★ ふろしきであそぼう	5
バックヤードツアー	6
トンボ玉づくり	13
ほくちをつくろう	7
★ 万葉がなであそぼう	3
参加者数合計	1, 225
★…ボランティア実施 ☆…外部団体実施 △…外部講師 ■…企画展関連プログラム	
開催日	原則的に土・日・祝日

(2) 博学連携事業

小学校・中学校等の見学に際し、展示解説等の対応をした。また、新潟大学と連携して当館学芸員の寄附講座を開講するとともに、各大学生の実習生を受入れ講義指導を行った。

①小中学校の見学（職場体験を含む）

・学校単位の延べ学校数 126校 7,308人

〈具体的な取り組み〉

- ・学校側との事前打ち合わせ・ワークシートの共同開発
- ・見学時のワークシート開発
- ・常設展示解説
- ・体験の広場でのプログラムの提供・実施
- ・総合学習などの質問への対応
- ・先生方の教材開発時の資料提供・相談対応

平成22年度 博学連携 学校対応実績リスト

日付	学校	学年	人数	内容	見学場所	対応有無
4/22	東石山中学校	2年生	20	総合学習	常設・企画・MT	
4/23	白南中学校	2年生	7	総合学習		
4/27	赤塚中学校	2年生	15	総合学習	常設・企画・MT・情報ライブラリー	質問 学芸対応
	喜多方市立塩川中学校	1年生	84		常設・企画	セミナー室で講話
4/28	東新潟中学校	2年生	10		常設・企画・MT	

	岩室中学校	1年生	9	総合学習	常設・企画・MT	質問 学芸対応
	私立聖心女子中学校	1年生	13		常設・企画・MT	
4/30	沼垂小学校	3・4年生	143		常設・企画・MT・体験	
	中野小屋中学校	2年生	14		常設・企画・MT	
5/7	湊小学校学校	1～6年生	98		企画	学芸解説
	新津第二小学校	4年生	78		常設・企画・体験	常設学芸解説
5/11	山潟中学校	2年生	5		常設・企画	
	栄小学校	6年生	24		常設・体験	学芸解説
5/12	関屋中学校	2年生	4		常設・企画・情報ライブラリー	質問 学芸対応
	濁川小学校	4年生	16		常設・企画・体験	
	巻西中学校	2年生	6		常設・企画・情報ライブラリー	質問 学芸対応
5/18	石山中学校	特別支援	4		常設・企画	
5/19	田上町立田上中学校	2年生	5	総合学習	常設・企画・情報ライブラリー	キャリア学習インタビュー学芸対応
5/21	新津第一中学校	2年生	20	総合学習	常設・企画・情報ライブラリー	学芸質問対応
5/25	舟栄中学校	1年生	87	総合学習	常設・企画・MT	セミナー室で講話
6/3	木山小学校	6年生	25		常設・MT・体験	たいけんのひろば 学芸対応
6/8	関屋小学校	6年生	38		常設・MT・体験	
6/9	関屋中学校	特別支援	11		常設・MT	
6/10	小合小学校	3・4年生	31		常設・体験	常設ボランティア対応
6/11	入舟小学校	3年生	49		企画・敷地	企画学芸解説
6/23	出雲崎町立出雲崎中学校	2年生	15		常設・MT	
6/24	亀田西中学校	2年生	95		常設	セミナー室で講話
	丸山小学校	3年生	54		常設・体験	
6/25	新大付属特別支援学校		14		常設・MT	
	山田小学校	3年生	92		常設・体験	体験ボランティア対応
	桃山小学校	3年生	135		常設・体験	
6/29	紫竹山小学校	6年生	129		常設・体験・MT・敷地	常設学芸対応
7/1	南浜小学校	3年生	26		常設	
7/13	舟栄中学校	3年生	5	総合学習	情報ライブラリー	質問対応
	白根北中学校	1年生	25	総合学習	常設	
7/14	小針中学校	特別支援	14		常設・MT・体験	体験学芸対応
7/17	福島県湯川中学校	1年生	42		常設	
7/18	市ノ瀬小学校	3年生	25		常設・MT・体験	体験学芸対応
7/21	高志中等教育学校	2年生	4	職場体験		学芸対応
7/22	高志中等教育学校	2年生	4	職場体験		学芸対応
8/25	山ノ下中学校	2年生	2	職場体験		学芸対応
8/26	山ノ下中学校	2年生	2	職場体験		学芸対応
9/2	下山小学校	3年生	129		常設・体験	
9/3	東菅野木小学校	3年生	48			
9/9	大通小学校	3年生	86		常設・MT	
9/16	新通小学校	5・6年生	296		常設・MT	
	真砂小学校	2年生	80		常設	
9/22	大江山中学校	2年生	63		常設・MT	
9/24	上山中学校	5・6年生	235		常設・企画・MT	
	県立吉田養護学校		87		常設・企画・MT	
9/28	黒崎中学校	1年生	21		常設・企画・情報ライブラリー	質問対応
9/29	漆山小学校	6年生	34		常設	常設ボランティア対応
	青山小学校	4年生	145		常設・企画	
	潟東中学校	1年生	61		常設・MT	学芸質問対応
10/1	南中野山小学校	4年生	84		常設・企画・たいけん・MT	常設ボランティア対応
10/5	万代長嶺小学校	4年生	61		常設・企画・たいけん	常設ボランティア対応
	阿賀野市立水原中学校	1年生	23		常設・企画	学芸質問対応
	立仏小学校	3年生	71		常設・企画・MT	企画学芸解説
10/8	燕市立粟生津小学校	1～3年生	40		常設・企画・体験	
10/13	紫竹山小学校	6年生	80		敷地	
	県立小千谷西高校	1年生	160		常設・企画	学芸対応
10/14	宮浦中学校	2年生	4	職場体験		学芸対応

	亀田西中学校	1年生	116		常設・企画	
	金津小学校	4年生	62		常設・企画・体験	ボランティア対応
	県立佐渡中等教育学校	1年生	85		常設・企画	
10/15	小新中学校	2年生	2	職場体験		学芸対応
	結小学校	2年生	22		常設・体験・MT	
	阿賀野市立笹神中学校	2年生	21	総合学習	常設	学芸質問対応
	結小学校	3年生	192		常設・企画・体験	
10/19	入舟小学校	2年生	48		常設・企画・体験	体験学芸対応
10/20	南浜中学校	1年生	44		常設・企画・体験・MT	
10/21	新大付属小学校	2年生	30		体験・敷地	
10/26	入舟小学校	3年生	51		企画	
	寄居中学校	1年生	12		常設・企画	学芸質問対応
10/27	小林小学校	4年生	95			
	葛塚東小学校	4年生	105		常設・企画・体験	
10/28	太夫浜小学校	3年生	39		常設・企画	
10/29	満日小学校	4年生	15		常設・企画・体験・MT	
	松浜小学校	3年生	104		常設・企画・体験	体験ボランティア対応
11/2	阿賀小学校	3年生	48		常設・企画・MT	
11/5	小針小学校	4年生	134		常設・企画・MT	常設ボランティア対応
	長岡市立上組小学校	4年生	80		常設・企画・体験	
11/9	曾根小学校	4年生	49		常設・企画・MT・体験	常設企画ボランティア対応
	下山中学校	2年生	10	総合学習	常設・情報ライブラリー	学芸質問対応
	木戸中学校	2年生	35	総合学習	常設	学芸・ボランティア対応
11/10	二葉中学校	2年生	20	総合学習		セミナー室で講話
	東中野山小学校	3年生	30		アウトリーチ	学芸対応
11/11	五十嵐小学校	4年生	131		常設・企画・MT・体験	
	巻南小学校	3年生	91		常設・企画・体験	常設学芸対応
11/12	早通南小学校	3年生	133		常設・企画・MT	ボランティア対応
11/18	大形小学校	4年生	182		常設・企画・MT・体験	常設ボランティア対応
11/19	東中野山小学校学校	3年生	60		アウトリーチ	学芸対応
	三条市立四日町小学校	4年生	45		常設・企画	常設ボランティア対応
11/25	県立はまぐみ養護学校		2		常設・企画・体験・MT	
	小合小学校	3年生	14		常設・企画・体験・MT	常設ボランティア対応
	三条市立裏館小	4年生	65		常設・企画・体験・MT	常設ボランティア対応
	入舟小学校	5年生	10	総合学習	常設・敷地	
	燕市立吉田小学校	4年生	39			
11/26	東青山小学校	3年生	104		常設・企画・体験・MT	常設ボランティア対応
	矢代田小学校	4年生	43		常設・企画・体験	
11/30	笠木小学校	4年生	5		常設・企画・体験・MT・敷地	常設敷地ボランティア対応
	坂井東小学校	4年生	78		常設・企画・体験	企画学芸・常設ボランティア対応
	豊照小学校	4年生	21		体験・企画	学芸質問対応
12/2	市ノ瀬小学校	3・4年生	22		常設・企画・体験	
12/3	東青山小学校	4年生	113		常設・企画・体験・MT	
12/7	両川小学校	3年生	23		常設・体験	
	濁川小学校	4年生	75		常設・体験・MT	ボランティア対応
12/8	東中野山小学校	4年生	91		常設・体験・MT	ボランティア対応
12/9	内野小学校	4年生	125		常設・体験	
12/10	松野尾小学校	4年生	12		常設・体験	ボランティア対応
	越前小学校	4年生	10		常設・体験	ボランティア対応
12/15	鳥屋野小学校	4年生	148		常設・体験	常設ボランティア
	曾野木小学校	4年生	65		常設・体験	ボランティア対応
12/21	東曾野木小学校	4年生	58		常設	ボランティア対応
1/14	上所小学校	4年生	128		常設・企画・体験	ボランティア対応
1/18	木崎小学校	4年生	63		常設・企画・体験・MT	常設学芸対応
1/21	味方小学校	3年生	40		常設・企画・体験・MT	
1/27	県立新潟中央高校	3年生	41		常設	
1/28	矢代田小学校	3年生	38		常設・体験	ボランティア対応

8	11月24日	水	企画展示をつくる	森	企画展示の企画・製作から事業評価まで
9	12月1日	水	体験プログラムを行う	藍野	体験プログラムの目的と、体験プログラムの製作から実施までの実際
10	12月8日	水	歴史を伝える	森	展示以外の方法で地域の歴史情報を市民に伝え、市民の学習意欲に応える活動。学博連携の現状と課題
11	12月15日	水	ボランティアを受け入れる	若崎	みなとぴあでボランティアはどのように自己実現しているのか。
12	12月22日	水	みなとぴあ地域活動	木村	みなとぴあはまちづくりや地位の社会活動とどのように関わっているのか。
13	1月12日	水	みなとぴあの利用者	長谷川	みなとぴあの諸機能を利用する人たちはどのような人か。どう接すればよいか。
14・15	1月22日	土	みなとぴあを裏からのぞく	伊東	みなとぴあを博物館で働く人の立場から見直し、評価する。

③博物館実習

◆概要◆

学芸員を志望する学生が実際に博物館の様々な館務研修を体験し、実践的な知識や技能を習得することを目的として開催した。

新潟市歴史博物館では、平成22年度博物館実習として、①通年編と②集中編の二種を設け実施した。

①通年編…4月から11月までの7ヶ月間（8月を除く）、月2日（土・日）博物館実習を行った。（全14回）

②集中編…7月27日から8月8日まで博物館実習を行った。（全12回）

◆具体的な実習内容◆

資料収集・管理・保存や展示公開、普及事業等の博物館の根幹に関わる活動のほか、当博物館の特徴である体験の広場における体験プログラムの企画・実施、来館者動向調査をはじめとした博物館マネジメント等について講義と実技を交えて研修した。特に、通年編では課題を設けて、複数回にわたる実習で成果を出す課題研修を行った。

◆参加者◆

①通年編参加学生 4名（新潟大学）

②集中編参加学生 8名（昭和女子大学、東海大学、駒澤大学、専修大学、東北芸術工科大学(2)、愛知県立芸術大学、帝京大学）

(3) 講座事業

博物館の調査研究成果を市民に公開し、新潟市の歴史や文化に関する「学び」や「楽しみ」を提案することを目的として、幅広い年齢や個人のニーズに対応するため、以下の各講座を実施した。

①博物館講座（全9回）

当館の学芸員が講師となり、調査したことや研究を進めている内容について報告し、参加者とともに考えた。

日 時：4・12・3月を除く各月の第4日曜日 PM1：30～3：00

会 場：セミナー室ほか

対 象：自由参加（各回定員：先着50名 延べ参加者：298人）

参加費：100円（資料代：資料のない回は無料）

内 容／

第1回 5月23日 「佐渡と観光」

- 講 師：伊東 祐之（当館学芸員）
- 第2回 6月27日 「新潟のお店やさん」
- 講 師：土田 可奈（当館学芸員）
- 第3回 7月25日 「新潟美人が意味するもの」
- 講 師：小林 隆幸（当館学芸員）
- 第4回 8月22日 「蒲原の用水具」
- 講 師：森 行人（当館学芸員）
- 第5回 9月26日 「博覧会と新潟Ⅱ」
- 講 師：藍野 かおり（当館学芸員）
- 第6回 10月24日 「新潟の美術—デパートの美術—」
- 講 師：木村 一貫（当館学芸員）
- 第7回 11月28日 『新潟』の登場と蒲原・沼垂」
- 講 師：長谷川 伸（当館学芸員）
- 第8回 1月23日 「博物館と民俗学—新潟市域の博物館の歴史を事例として—」
- 講 師：岩野 邦康（当館学芸員）
- 第9回 2月28日 「新潟市の水道敷設」
- 講 師：若崎 敦朗（当館学芸員）

②体験講座（全2回）

土器を使った古代の塩づくり体験

日 時：平成22年8月14日（土）・15日（日）

（※天候不良のため2回目は、15日から21日（土）に延期）

対 象：一般（定員15名）

参加費：無料

内 容／

第1回 8月14日 古代の製塩方法や新潟市内の製塩遺跡の様子等，基礎知識を学ぶ講座を実施

第2回 8月21日 青山海岸で，土器を使った製塩の実践

③こども体験講座（2日間）

子どもを対象にしたものづくり講座。

1) 高学年向け講座「古代のものづくり」

日 時：平成22年8月1日（日）

会 場：体験広場

対 象：小学生（定員20名）

参加費：500円（材料費）

内 容：土器づくりの技術と金属加工（鏡磨き）技術を学ぶ。

2) 低学年向け講座「縄文の暮らしにちょうせん！」

日 時：平成22年8月8日（日）

会 場：体験広場

対 象：小学生（定員15名）

参加費：500円（材料費）

内 容：土器づくりや火起こし，編布，石皿を用いたドングリの加工，墨躍石で食材を切る体験をした。

④民具（くらし探検）講座（全3回）

「博物館資料と古写真で探るまちのくらしむらのくらし」というテーマで，懐かしい

生活用具から私たちのライフスタイルの変化を考える3回の連続講座を実施した。

日 時：平成22年10月10日～12月12日の第2日曜日

会 場：セミナー室ほか

対 象：一般成人（定員：各回15名 延べ参加者：20人）

参加費：無料

内 容／第1回 10月10日 テーマ：「堀と船」

第2回 11月14日 テーマ：「下駄と下駄職人」

第3回 12月12日 テーマ：「町並みと住生活」

⑤くずし字解読入門講座（全5回）

江戸時代の古文書を読むための基礎講座を実施した。

日 時：平成23年1月29日～2月26日の毎土曜日

会 場：セミナー室ほか

対 象：一般成人（定員：各回15名 延べ参加者：93人）

参加費：500円（資料代）

内 容／第1回 1月29日 テーマ：「古代文字とくずし字」

第2回 2月5日 テーマ：「くずし字とそうろう文」

第3回 2月12日 テーマ：「証文を読む」

第4回 2月19日 テーマ：「日記を読む」

第5回 2月26日 テーマ：「手紙を読む」

⑥館長講座（全4回）

「邪馬台国研究の新段階」をテーマに、館長が企画プロデュースする講師陣が最新の研究成果を講義した。

日 時：平成23年3月6日～3月27日の毎日曜日

会 場：セミナー室

対 象：一般（定員：各回80名 延べ参加者：259名）

参加費：500円（資料代：初回時に徴収）

内 容／第1回 3月6日 「奈良県纏向遺跡から見えてきたもの」

講師：千田 稔氏（奈良県立情報図書館長）

第2回 3月13日 「邪馬台国時代の国々」

講師：西谷 正氏（九州歴史資料館館長）

（※3/11発生した東日本大震災のため、この回の講演会は中止とした）

第3回 3月20日 ミニシンポジウム「越佐と邪馬台国」

講師：甘粕 健氏（前新潟市歴史博物館館長）

関 雅之氏（新潟県考古学会会員）

小林 昌二（新潟市歴史博物館館長）

第4回 3月27日 「いわゆる邪馬台国問題と越の国々」

講師：原 秀三郎氏（静岡大学名誉教授）

(4) 平成22年度文化庁美術館・歴史博物館活動基盤整備支援事業

「新潟島は宝島！？歴史的建造物の魅力再発見！」を博物館の自主事業として実施した。
〈事業の目的〉

新潟島エリアを対象とし、そこに現存する歴史的建造物について市民自ら実見・調査を行い、その成果を他の市民に報告する作業など、一連の活動を通じて参加した市民とその成果を享受した市民がその価値を再認識し、理解を深め、地域の文化遺産と

して市民に認知されることを目指した。

〈活動内容〉

○全体会議（全3回 6/3 事業の趣旨等確認, 8/7 見学会作業確認, 10/2 成果のまとめ）

○建物見学会（全3回 8/28 下町エリア, 9/4 西大畑エリア, 9/25 白山エリア）

○ワークショップと代表者会議（WS(1)10/16, 代表者会議(2)12/2・1/8）

○講演会

日 時：平成22年7月31日（日）

会 場：クロスパルにいがた

講 師：平山育男氏（長岡造形大学教授）「新潟島に残る歴史的建造物の現状」
岡崎篤行氏（新潟大学准教授）「歴史的建造物を活かしたまちづくり」

内 容：専門家による講演

参加者：104人

○報告会

日 時：平成23年1月15日（日）

会 場：クロスパルにいがた

講 師：山崎完一氏（元新潟市文化財保護審議委員）

「新潟島に残る歴史的建造物の特徴」

報告者：岩間正吉・井越勝義・保坂芳樹（各エリア別代表者）

内 容：専門家による講演とエリア別成果報告

参加者：82人

○パネル展示

期 間：平成23年1月15日～4月4日

会 場：市内8施設で開催

○報告書の作成

冊子『新潟島は宝島！？歴史的建造物の魅力再発見！』を報告書としてまとめた。

(5) 情報ライブラリー

所蔵された図書を閲覧するコーナーと、情報システムを利用できるPCが設置されている無料スペースがあり、1960年代のNEWS映像などの映像を見ることもでき、司書資格保有者によるレファレンスサービスを実施した。

①図書の閲覧

歴史に関する図書を収蔵

蔵書受入冊数… 1,081冊（平成22年4月1日～23年3月31日）

平成23年3月末現在の蔵書数… 44,152冊

②WEBの閲覧

収蔵資料の調査研究や体験プログラム、企画展示など博物館の活動の中で得た新しい発見をWEBを通じて、市民の皆さんに積極的に情報発信している。

博物館の資料に関する研究成果のデータベース「情報潟録」、蔵書検索を通じて収蔵資料のデータや新潟の古い写真をインターネットで館外からも閲覧できるサービスを提供した。

③レファレンスサービス

司書資格保有者が利用者の相談に応じて開架、閉架の図書や関係資料、館外資料を紹介した。

(6) ボランティア

敷地ガイドや常設ガイド、体験の広場のプログラムの実施・補助として活動するボランティアを新たに養成するとともに、活動を支援した。また、ボランティア自主活動として、みなとぴあ「歴史たんけん」や「旧新潟税関庁舎140周年誕生祭」を開催するに当たり博物館共催事業として支援した。

①活動の概要

■登録者数

- ・全登録者 76人（平成23年3月31日現在）
- ・活動を希望する人は、館職員による研修を受講してもらい実地テストに合格後、活動できるとしている。

■活動

- ・体験の広場、敷地ガイド、常設ガイドの三種類の活動形

□常設展示ガイド（ボランティア）

- ・常設展示室を巡る概要解説を実施する。
- ・平成22年度の実績(延べ人数)

活動回数：157回，活動者数：346人，参加者数：4，122人

□敷地ガイド（ボランティア）

- ・博物館敷地にある旧税関、石庫、護岸積み、旧第四銀行住吉町支店、本館(2代目市役所庁舎の建物デザイン)を巡る概要解説を実施する。
- ・平成22年度の実績(延べ人数)

活動回数：17回，活動者数：19人，参加者数：233人

□体験の広場ボランティア

- ・休日などに開催される体験活動のサポートを行うほか、自主プログラムによる企画、準備・勉強会なども開催
- ・平成22年度の実績(延べ人数)

活動回数：44回，活動者数：100人，参加者数：1，659人

■研修会

○ボランティア先進地視察

日 程：平成22年6月2日

訪問先：群馬県立博物館、富岡製糸工場、綿貫観首山古墳ほか

内 容：類似施設の見学及び現地ボランティアガイドの実地体験など

○新規ボランティアの募集・研修の実施

事前見学会 平成23年1月16日

研修会参加者 4名

■広報誌の発行などの自主活動

○「みなとぴあボランティアletter」の発行

○みなとぴあ「歴史たんけん」、「みなとぴあ写生会」及び「みなとぴあフェスティバル2010」の開催